令和7年度ハンズオン型マーケティング支援　申請書（雑貨）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和7年　月　日

　公益財団法人仙台市産業振興事業団　理事長　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（申請者）

郵便番号・所在地　〒　-

法人名・事業所名

代表者役職・氏名

令和7年度ハンズオン型マーケティング支援に関係書類を添えて申請いたします。

なお、申請にあたり、下記の内容に同意します。

記

□にチェックを入れてください。

□　中小企業基本法第二条による中小企業者等であり、仙台市に主な事業所または店舗

を有する者。

□　暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）

第2条第1項第2号の規定されるもの）又は暴力団の構成員、暴力団の構成員でな

くなった日から5年を経過しない者が経営、運営に関係していないことを誓約する

こと。

□　仙台市税を滞納していない者で、市税の滞納がないことの証明書（写し）を提出でき

る者。

□　自ら課題の解決を図り、マーケティングによる経営の向上を目指すこと。

□　支援に対して、代表者又は意思決定できる担当者の最低1名が専任で対応すること。

□　経営状況の資料等、定期的な提出とヒアリングに協力すること。

□　支援実施中に天災などの事情及び採択者の倒産、法令違反等により社会的信用を著しく損なった場合等のやむを得ない特別な事情に対し、事業団の判断により、当該事業の中止またはその指示に従うこと。

□　支援実施中及び支援終了後、事業団の支援成果としてメディア取材等を含め公表す

ることに承諾すること。

□　支援終了後、現地調査、ヒアリング、経営状況の資料の提出等に協力すること。

□　事業団のビジネス開発ディレクターからのアドバイスを柔軟に受け入れ、新商品、新

　　ービス開発および展示会出展等に積極的に取り組む意欲があること。

□　新商品・新サービスの開発や首都圏等への販路開拓が可能な財務基盤や生産・営業体

制が整っていること。

□　新商品・新サービスの製造、販売に必要な許認可を取得していること。

□　事業団で開催するセミナー、先進地視察、展示販売会等に参加できること。

□　支援実施中の助言等によって生じたいかなる損害についても、事業団にその責を問

　　わないこと。

□　応募者が、法令違反等により社会的信用を著しく損なっている場合、またはそのおそれがあると判断される場合は、審査の対象外とすることがある。

【関係書類】

（1）市税の滞納がないことの証明書（写し）

（2）直近3 期分の決算報告書一式の写し(個人の場合は青色申告書の写し)

※一期に満たない場合は月次試算表等の書類をご提出ください。

（3）その他、理事長が必要と認める資料

**申請書（新商品開発　雑貨）**

※欄が足りない場合は適宜、行数・ページ数を追加して下さい。

Ⅰ．申請者（企業等）の概況について

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ◆全ての欄が必須記入です。 | | | | |
| ふりがな  名称（商号または屋号） | |  | | |
| 代表者役職・氏名 | |  | | |
| 所在地 | | （〒　　-　　　）  電話番号  E-mailアドレス | | |
| 業種・業態 | |  | | |
| 資本金額  （個人事業者は記載不要） | | 万円 | 従業員数 | 人  （うち正社員　 人）  ※パート・アルバイトを含みます。 |
| 営業時間 | | ～ | 創業年月日（和暦） | 年　　月　　日 |
| 休日 | |  | HP　URL |  |
| 連絡  担当者 | 氏名 |  | 役職 |  |
| 所在地 | （〒　　-　　　）  電話番号  E-mailアドレス | | |
| **※**仙台市産業振興事業団からの書類の送付や連絡は、全て「連絡担当者」宛てに行います。申請内容や実績報告等について、説明できる方を記載して下さい。 | | | |

|  |
| --- |
| 【自社の沿革】 |

|  |
| --- |
| 【当社のこれまでの取組みや実績】 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 【過去3期の売上・利益実績】 | | | |
|  | 令和4年(円) | 令和5年（円） | 令和6年（円） |
| 売上額 |  |  |  |
| 売上高総利益額 |  |  |  |
| 営業利益額 |  |  |  |
| 当期純利益額 |  |  |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 商品・サービス名 | 売上金額（円） | 売上高総利益（円） |
| 1位 |  |  |  |
| 2位 |  |  |  |
| 3位 |  |  |  |
| 4位 |  |  |  |
| 5位 |  |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 【その他】店舗の場合にご記載ください | |
| 1日の平均売上額 | 円 |
| 1日の平均客数 | 人 |
| 顧客割合（男・女・その他） | 男性　 　％　女性　 　％ 　その他　　％ |

|  |
| --- |
| 【決算報告書の概況について】  ●添付書類の決算報告書(個人の場合は青色申告決算書)の内容に関して、自社で認識・分析している財務・経営状況や今後の見通しについてご記載下さい。 |
| 1.現在の財務・経営状況について  ※財務状況の要因分析や売上計画の達成度等についてご記載下さい。 |
| 2.今後の財務・経営状況の見通しについて  ※将来的な財務状況の予測や資金繰りの見込み、資金調達計画等についてご記載下さい。なお、直近3期とも営業赤字の場合や、直近期において債務超過の場合など、財務状況が悪化している場合は改善計画等についてもご記載下さい。 |

|  |
| --- |
| 【自社の現状分析】  1．自社及び市場の分析  ①自社や自社の提供する商品サービスの強み・弱み  〔強み〕  〔弱み〕  ②顧客ニーズと市場の動向  [市場の動向性]  [顧客ニーズ] |

Ⅱ．申請対象商品について

|  |
| --- |
| ◆未定の事項がある場合は現時点の想定でご記載下さい。 |
| 1.商品名称とその説明  【商品名】  【具体的な商品の内容】 |
| 2.商品の詳細  【想定発売時期】　令和　年　月頃  【現状の試作・開発状況】  構想段階 ・ 試作着手段階 ・ 試作完了段階　・　その他（　　　　）  【試作・開発状況に関する補足説明】  【想定価格】　　　　　　　　　円（税抜）  【原材料（産地）】  【内容量・規格（サイズ）】  【製造方法】 自社製造 ・ 他社への製造委託 ・ その他（　　　　　）  【製造委託先等の名称及び住所※自社製造以外の場合のみ】  　　（名称）  （住所）  【許認可等 ※自社製造・委託先とも記載 ※許認可等が不要な業種は記載不要】  事業内容によって許可・免許を取得する必要がありますので必ずご確認下さい。  （名称）  （取得年月日）　年　月　日  【年間売上目標】　　　　　　　　万円  （上記の内訳）単価　　　円 × 数量  【年間粗利目標】　　　 　　万円 |
| 3.商品のターゲットとその設定理由  ※商品の想定消費者についてご記載下さい。 |
| 4.商品の販路とその設定理由  ※商品の想定販路についてご記載下さい。 |
| 5.商品のセールスポイント  ※商品の新規性や市場性、実現可能性などについてご記載下さい。 |
| 6.商品の写真  ※試作品やイメージイラストでも可  ※複数枚の写真貼付可 |
| 7. 商品開発、販路開拓に関する課題・リスクとその解決方法 |

|  |
| --- |
| 8.事業の人員体制・スケジュール・資金調達 |
| 9．仙台市の地域経済への波及効果 |
| 10．中長期的な収益の見込み  今後5年間の収支計画   |  |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | |  | | | 令和７年 | 令和８年 | 令和９年 | 令和10年 | 令和11年 | | 1. 売上高 | | |  |  |  |  |  | | 1. 売上原価 | | |  |  |  |  |  | | 1. 売上総利益＝（①－②） | | |  |  |  |  |  | | ☆売上高・売上原価の算定根拠（販売数、販売単価等）についてご説明ください。 | | | | | | | | |  | | | 令和７年 | 令和８年 | 令和９年 | 令和10年 | 令和11年 | | 販売費・一般管理費 | 人件費 | |  |  |  |  |  | | 経費 |  |  |  |  |  |  | |  |  |  |  |  |  | |  |  |  |  |  |  | |  |  |  |  |  |  | |  |  |  |  |  |  | | 1. 人件費・経費の計 | | |  |  |  |  |  | | 1. 営業利益＝   （③－④） | | |  |  |  |  |  | |

Ⅲ．希望する支援内容について

|  |
| --- |
| ◆支援チームに参加する専門家のご希望や支援を受けたい内容についてご記載下さい。  ◆予算やスケジュールの都合上、ご希望に沿えない場合がありますのでご了承下さい。 |
| 1.商品開発、販路開拓における現状分析や課題 |
| 2.課題解決のための専門家の想定や支援を受けたい具体的な内容 |